

アメリカン・バイオレンス (1981)

THE KILLING OF AMERICA
VIOLENCE USA

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 日本／アメリカ

時間 116分

初公開日 1981/09

公開情報 東宝東和

【解説】

いつの世にも作り続けられる残酷ドキュメンタリーの一種で、日本がイニシアチブを取って製作された日米合作作品。もっともイタリア製のようなヤラセや過剰な残酷シーンは無く、“現代アメリカにおける暴力”というテーマにそって、ケネディ暗殺事件やレーガン暗殺未遂事件、その他多くの暴力事件を映し出した、いつかTVで観たようなシーンが続く。それだけ。

【クレジット】

| | | |
|----|-------------|------------------|
| 監督 | シェルドン・レナン | Sheldon Renan |
| 製作 | レナード・シュレイダー | Leonard Schrader |
| | 山本又一郎 | |
| 脚本 | レナード・シュレイダー | Leonard Schrader |
| | チエコ・シュレイダー | Chieko Schrader |
| 撮影 | ウィリー・クラン | Willy Kurant |
| | ロバート・チャールトン | Robert Charleton |
| | トム・ハーウィッツ | Tom Hurwitz |
| | ピーター・スモークラー | Peter Smokler |
| 編集 | リー・パーシー | Lee Percy |
| 音楽 | マーク・リンゼイ | Mark Lindsay |
| | W・マイケル・ルイス | W. Michael Lewis |